

### <フォーラム>第2回例会（シンポジウム） 「仕事における『地理学』の活かし方」開催 報告：第2回例会（シンポジウム）・趣旨説明

小原, 丈明 / KOHARA, Takeaki

---

(出版者 / Publisher)

法政大学地理学会

(雑誌名 / Journal or Publication Title)

JOURNAL of THE GEOGRAPHICAL SOCIETY OF HOSEI UNIVERSITY / 法政地理

(巻 / Volume)

54

(開始ページ / Start Page)

41

(終了ページ / End Page)

42

(発行年 / Year)

2022-03-20

## 第2回例会（シンポジウム）・趣旨説明

小原 文明

2021年度の第2回例会（シンポジウム）は2021年12月12日（日）に、「仕事における『地理学』の活かし方」とのテーマで開催した。対面形式での開催は時期尚早とのことであったので、残念ながらオンライン形式での開催となった。

本テーマによるシンポジウムを開催した趣旨としては、地理学の有用性や強みを再確認するとともに、今後への改善点などについて考えていきたいという点にある。とりわけ、現在地理学を学んでいる学生にとっては、地理学の強みを理解し、それを意識して日頃の学びに繋げて欲しいと考えて企画した。筆者は地理学科の授業において1年生向けの必修科目を担当しており、その授業の初回の冒頭において、「地理学とはどのような科目であるのか？」や「地理学を学ぶことで、どのような力が修得できるのか？」との質問をすることになっている。もちろん、初学者である1年生にとっては難しいであろう質問であり、明確な答えを有している者は少ないのは仕方がない。しかし、大学にて地理学を何年間か学んできた2~4年生からも残念ながら、「なぜ地理学を学ぶのか」、「学んだことがどのように役に立つのか分からない」との声がしばしば聞かれるのが現状である。一方、地理学科を卒業したOBやOGからは、働き出して初めて地理学を学び、修得した力が役に立っているとの感想がよく聞かれる。地理学を修得することで得られる力や技能を整理し、上記のズレの解消の契機になればと願っている。

本シンポジウムにおいては、まず前半では、各分野でご活躍中の4人の方それぞれに講演を行っていただいた。村田遼馬氏（横須賀市役所）には地方行政に携わる立場から、持田隼人氏（三菱UFJ信託銀行株式会社）には金融・不動産業務に携わる立場から、中村有紗氏（日本気象環境機関一般社団法人）には気象予報・報道に携わる立場から、そして箕輪龍也氏（株式会社パスコ）には測量・空間情報業務に携わる立場から、それぞれ上記のテーマに関する

講演を行ってもらった。

次に後半では、4人の講演者に加えて広報委員長の齋藤圭氏（京都大学）にもコーディネーターとして参加してもらい、テーマに則したパネルディスカッションを行ってもらった。

村田・持田・中村・箕輪諸氏による講演やパネルディスカッションの内容は以降の論考を参照していただきたいが、各氏の講演やパネルディスカッションにより、仕事において地理学をどのように活かせばよいのかとの命題に対しては、ある程度のコンセンサスが得られた。つまり一定の解答が得られたのではないかと考える。それらを踏まえ、仕事に従事している者は自身の仕事の中での地理学の活かし方を改めて考え、学生は地理学の強みを理解した上で日頃の勉学に励んでももらえればと思う。そして、地理学を教授する立場の者も地理学に求められている点や地理学が不足している点を踏まえ、教育に従事していく必要があると再認識した次第である。これらの知見を明確に理解できたという意味でも、本シンポジウムは有意義であったかと思う。

最後に、反省点や課題をいくつか記す。第1に、今回のシンポジウムには60名の参加者があったが、学生会員である学部生の参加が期待したよりは少なかったのが残念であった。イベントの周知方法などの技術面とともに、そのイベントの重要性や有意性を十分に伝えきれなかった点は改善点かと考える。

第2に、個々の講演やパネルディスカッションにおいて、十分な質疑応答の時間を確保できなかった点ももったいなかったと思う。これはパネルディスカッションでの議論がパネラー間で盛り上がったことにも起因するのであるが、全体の時間をもう少し長めに設定していればよかった訳であるので、今後はそのようにしていきたいと思う。

第3に、講演者（パネラー）やコーディネーターと聴衆との間が分断している印象があったのは残念であった。この点は2点目が要因でもあり、集会委

員として反省すべき点ではあるが、一方で、参加者各位がもっと積極的にディスカッション等において発言してもらえればよかったかと思う。Zoomに

おいては周りの雰囲気分からないため、発言するタイミングを逸しやすいかとは思うが、もっと積極的な参加をお願いしたい。



図1 村田遼馬氏による講演の様子



図4 箕輪龍也氏による講演の様子



図2 持田隼人氏による講演の様子



図5 パネルディスカッションの様子

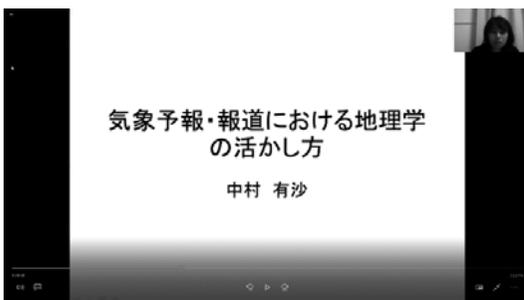


図3 中村有沙氏による講演の様子